

あわぎんホール×京響 徳島スペシャルコンサート vol.2

今度は広上×京響！

京都市交響楽団が再びあわぎんホールに！
情熱溢れる美しいメロディーのチャイ5を
重厚な京響サウンドで魅了する！！

【出演者】

指揮：広上淳一

独奏：外村理紗（ヴァイオリン）

管弦楽：京都市交響楽団

【プログラム】

チャイコフスキー／ヴァイオリン協奏曲 ニ長調 op.35

チャイコフスキー／交響曲 第5番 ホ短調 op.64

©Masaaki Tomitori

©Jiyang Chen

©井上写真事務所 井上和嘉

2027年 2/23 火・祝 14:30開場
15:00開演

あわぎんホール 1階ホール
(徳島県郷土文化会館)

【入場料】

- 一般 S指定席 …… 8,000円
- U-25 S指定席 …… 4,000円
- 一般 A指定席 …… 6,000円
- U-25 A指定席 …… 3,000円

※当日は500円増。
(ただし、完売の場合は販売いたしません)
※未就学児の入場はご遠慮ください。

【チケット発売日】

- 先行販売 (WEB限定)
2026年10月14日 (水) 午前10時～
- 一般販売
2026年10月21日 (水) 午前10時～

※先行販売 (WEB限定)は、
あわぎんホールチケット会員限定となります。
※会員登録およびWEB購入は、あわぎんホールの
ホームページからお手続きください。
なお、会員登録料やチケットの発券・
引取手数料等は無料です。
※電話での受付は、10月22日 (木) 午前10時からと
なります。

【プレイガイド】

- あわぎんホール (WEB・窓口・電話)
※電話もしくはインターネットで予約された方は、全国のセブンイレブンの店頭にて
24時間お支払い・お受け取りいただけます。
※あわぎんホール窓口は会館南側新町川沿いの1階にあります。
※車いす席及びヒアリングループ対応席をご利用のお客様は、あわぎんホールに
お問い合わせください。
※あわぎんホールの休館日は、窓口・電話による販売はありません。
- 黒崎楽器本店 (Tel : 088-653-6614)
- チケットぴあ (Pコード : 339-319)
- イープラス
※プレイガイドによっては発券手数料等が必要となります。
※電子チケットをご希望の方は、あわぎんホール (WEB) 及びイープラスにてお問い合わせください。

【お問い合わせ】あわぎんホール (徳島県郷土文化会館) Tel:088-622-8121 E-mail:jigy@kyoubun.or.jp

【主催】京都市交響楽団 (公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団) / 京都市、公益財団法人徳島県文化振興財団

【助成】文化庁文化芸術振興費補助金 (劇場・音楽堂等と芸術団体との連携による地域活動基盤形成支援事業) 独立行政法人日本芸術文化振興会

Awagin Hall Presents

City of Kyoto Symphony Orchestra Special Concert vol.2

出演者プロフィール

【指揮】

広上 淳一

Junichi Hirokami

東京生まれ。尾高惇忠にピアノと作曲を師事、音楽、音楽をすることを学ぶ。東京音楽大学指揮科卒業。1984年、26歳で「第1回キリル・コンドラシン国際青年指揮者コンクール」に優勝。以来、フランス国立管、コンセルトヘボウ管、イスラエル・フィル、ウィーン響などメジャー・オーケストラへの客演を展開。これまでノールショピング響、リンブルク響、ロイヤル・リヴァプール・フィルのポストを歴任、このうちノールショピング響とは94年来日公演を実現、さらに米国ではコロバス響音楽監督を務めヨーロッパ、五嶋みどりをはじめ素晴らしいソリストたちとともに数々の名演を残した。近年では、ライブツィヒ・ゲヴァントハウス管、ミラノ・ジュゼッペ・ヴェルディ響、バルセロナ響、ボルティモア響、ニュージーランド響等へ客演。国内では全国各地のオーケストラはもとより、サイトウ・キネン・オーケストラ、水戸室内管弦楽団にもたびたび招かれ絶賛を博している。オペラ指揮の分野でもシドニー歌劇場デビューを皮切りに、幅広いレパートリーで数々のプロダクションを成功に導いている。2008年4月より京都市交響楽団第12代常任指揮者を経て2014年4月より常任指揮者兼ミュージック・アドバイザー、常任指揮者として13シーズン目の2020年4月より2022年3月まで第13代常任指揮者兼芸術顧問を務めた。2015年には同団と共にサントリー音楽賞を受賞。現在はオーケストラ・アンサンブル金沢アーティストティック・リーダー、マレーシア・フィルハーモニー管弦楽団音楽監督、日本フィルハーモニー交響楽団 フレンド・オブ・JPO(芸術顧問)、札幌交響楽団友情指揮者、京都市交響楽団 広上淳一。また、東京音楽大学指揮科教授として教育活動にも情熱を注いでいる。2024年第75回芸術選奨文部科学大臣賞受賞。



©Masaaki Tomitori

【独奏】

外村 理紗(ヴァイオリン)

Risa Hokamura (Violin)

東京都小平市出身。3歳よりヴァイオリンを始める。17歳でアメリカの第10回インディアナポリス国際ヴァイオリン・コンクールに出場し、第2位を受賞。同年、ニューヨークで開催されたYoung Concert Artists International Auditionで優勝したことにより、マネジメント契約とニューヨーク、ワシントンでのデビューリサイタルの機会を得た。これまでに、スラットキン、大友直人、広上淳一、山田和樹、鈴木優人、角田鋼亮、デリック・イノウエらの指揮のもと、インディアナポリス響、イーストコースト・チェンバーオーケストラ、マンシー響、グリーンズボロ響、ケネット響、東京フィル、東京響、新日本フィル、神奈川フィル、大阪フィル、関西フィル、札幌響、広島響、山形響、群響などと共演し、技量の高さとしなやかな自然さを披露している。リサイタルでは、ザ・シンフォニーホール、リューとびあ(新潟市民芸術文化会館)、ルネこだいら、アクトシティ浜松、マーキン・コンサートホール、ケネディーセンターなどに登場。2025年3月に紀尾井ホールで行ったリサイタルでは、イザイの無伴奏ヴァイオリン・ソナタ全曲(6曲)に挑み、高い技術と繊細な感情表現、そして深い解釈で観客を魅了した。NHK-FM『今日は一日“ありがとFM50”三昧 クラシック編』『リサイタル・パッショ』、BSテレビ東京『エンター・ザ・ミュージック』など、メディアにも数多く出演している。これまでに小林健次、原田幸一郎、神尾真由子、小栗まち絵、ルーシー・ロバート、チョーリャン・リンの各氏に師事。2026年にマンハッタン音楽学校修士課程を実技最優秀で卒業。2018年度・2019年度ローム ミュージック ファンデーション奨学生。第47回江副記念リクルート財団奨学生。日本音楽財団より、1715年製のストラディヴァリウス「ヨアヒム」を貸与されている。



©Jiyang Chen

【管弦楽】

京都市交響楽団

City of Kyoto Symphony Orchestra

1956年創立。日本で唯一、自治体が運営に責任を持ち、身近な存在として、市民に愛され誇りとされる「文化芸術都市・京都の象徴となる」オーケストラを目指している。2023年常任指揮者に沖澤のどか、2024年首席客演指揮者にヤン・ヴィレム・デ・フリーントが就任。京都コンサートホールでの定期演奏会をはじめ、小中学生対象の音楽鑑賞公演、0歳から楽しめる演奏会、アウトリーチ活動等、多彩な活動を行っている。2026年は創立70周年を迎え、<世界に向けて最高の音楽を発信し続ける>オーケストラとして更なる発展を目指す。



©井上写真事務所 井上嘉和



お問い合わせ

あわぎんホール (徳島県郷土文化会館)

徳島市藍場町2丁目14番地 TEL : 088-622-8121 FAX : 088-622-8123

E-mail : jigyo@kyoubun.or.jp https://www.kyoubun.or.jp

X : @awaginhall Instagram : @awaginhall Facebook : @kyodobunkakaikan



阿波銀行は徳島の文化振興を応援しています。